

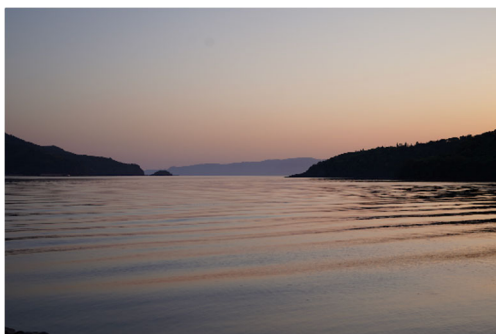
2023 年度立命館大学正課外プログラム助成金 助成対象プログラム

2023 年度

地域創生プログラム@島根県海士町
～「ないものはない」～海士町に学ぶ、はじめての地域とのかかわり～
募集要項



立命館大学 学生部



★プログラムフィールドは…

島根県海士町は、日本海の島根半島の沖合約 60km に浮かぶ隠岐諸島の四つの有人島の一つ中ノ島であり、人口約 2,300 名の 1 島 1 町の小さな島です。

プログラム実習先である海士町では、島内散策や事業者からのレクチャーを通じて、まちづくりの事例を学びます。またフィールドでの体験を通して、自身の考えをアウトプットする機会を創出すると共に、他者の持つ多様な価値観を受け入れる機会とし、自分自身が社会で何が出来そうかを学ぶ場とします。

- ・なにかやってみたいけれども、なにをしていいかわからない…
- ・「地方」に興味はあるけれど、「地域とのかかわり」と言われてもイメージが沸かない…
- ・せっかくの夏期休暇に、なにかやってみたいと思っているけれど、なかなか取りかかれない…

何かしなきゃ、と思いつつ、具体的に動けていないあなたにピッタリなプログラムです！！

1. プログラム概要

事前/事後学習会を含む現地実習（4泊5日）にて構成されたプログラムです。

「まちづくり」や「地方創生」に関する事前学習を踏まえ、様々なまちづくりの先進的な取り組みをしている地域として有名な島根県海士町に滞在。町内散策や事業者と接し、海士町のまちづくり事例を理解。さらに、地域の魅力や課題の理解を踏まえ、チーム制でまちづくりに関する企画に取り組みます。

2. プログラムの目的

とりあえず、決まったプログラムに参加して、一歩目を踏み出してみる。また、同じような想いを持った他者との同一体験を通して、自身の考えをアウトプットする機会を創出する。また多様な価値観を受け入れる機会として、自分自身が社会で何が出来そうかを学ぶ場とする。また、地域の現状を自らのものとして捉え直し、社会で自分が貢献できる活動について理解し、参加後に自ら行動を起こせるようになることを目標とする。

本プログラムを通じて、学生生活で自身の興味関心分野を見つけ/広げ、課外自主活動を新規又は継続して行っていけるよう、何事にもチャレンジする姿勢を学ぶ/感じることを期待する。

3. プログラムスケジュール

本プログラムは①事前学習会+②現地実習+③事後学習会にて構成されるプログラムです。事前学習会、現地実習を対面で行い、事後学習会をオンライン（Zoom）で実施予定です。これら全てに参加することが、本プログラムの参加条件となります。

	実施形式	日時	場所
事前学習会	対面	2023年8月3日（木）13：00～16：00	BKC
現地実習	対面	9月4日（月）～9月8日（金）	島根県海士町
事後学習会	オンライン	9月13日（水）13：00～15：00	Zoom

<現地実習スケジュール>

（1）集合解散について

大阪国際空港（伊丹空港）にて集合・解散となります。

自身で交通手段を確保の上、伊丹空港で集合となります。詳細の日時、場所については参加決定者にお知らせします。

（2）現地での主なスケジュール（案）

活動日	内容
1日目	13:00～18:00 ・伊丹空港出発、隠岐空港着。 ・フェリーで海士町へ移動。18：00頃に宿舎着。 ・アイスブレイク。
2日目	9:00～18:00 ・まちづくり事例紹介（行政職員/民間事業者） ・島留学参加者とのディスカッション https://otona-shimaryugaku.jp/

3 日目	9:00～18:00 ・プログラム課題発表 ・チームでの企画・町内探索 ・1st プレゼン ・振り返り
4 日目	9:00～18:00 ・前日のフィードバックを踏まえ各チームにて企画・作業 ・最終プレゼン
5 日目	8:00～16:00 海士町フェリー発→プログラム振り返り→隠岐空港発→伊丹空港着

※活動内容は雨天等で、変更になる場合があります。

(3) 活動概要

事前学習会では、「まちづくり」「地方創生」に関するインプットを中心に理解を深めます。

現地実習では、島根県海士町を訪れ、町内散策や事業者と接し、海士町のまちづくり事例を理解。さらに、地域の魅力や課題の理解を踏まえ、チーム制でまちづくりに関する企画に取り組みます。

事後学習会では、プログラムの振り返りから、今後のアクションにどの様に繋げていくのか具体的に言語化していきます。

4. プログラム費用

【参加費】

30,000 円

※本プログラムは「立命館大学正課外プログラム助成金」にて、プログラム参加費の一部を補助しています。

【参加費用に含まれるもの】

- ・事前学習会の参加費
- ・現地実習の参加費
- ・事後学習会の参加費
- ・現地実習に向かうにあたっての交通費（フライト・高速船代のみ）
- ・現地実習時の食費（朝食・昼食）※夕食は自己負担
- ・現地実習時の宿泊費用
- ・現地実習時の保険料

【参加費用に含まれていないもの】

- ・事前学習会（1 回目）の交通費
- ・自宅（下宿先）から集合先（解散場所）である伊丹空港までの往復交通費
- ・現地実習時の空港⇄港間の路線バス（往復 1,040 円）
- ・食費など現地でかかる個人の生活費（※夕食代等）
- ・本学が加入する以上の保険を自身で検討し、保険加入する際の費用

6. 応募・選考について

(1) 募集期間

2023 年 6 月 16 日（金）～7 月 2 日（日） 23：59（厳守）

(2) 募集人数

12 名（最低催行人数 8 名）

(3) 応募資格

- ・ 本学の正規学部学生であること
- ・ 「事前学習会（対面）」「現地実習（対面）」「事後学習会（対面）」プログラム全ての工程に参加出来ること ※学籍状態が「在学」または「留学」であること
- ・ （英語基準学部学生の場合）日本語での議論についていける日本語能力を有すること
- ・ 以下に挙げる「プログラム参加者の義務」を果たすことができること
 - 1 事前・事後学習会への参加
 - 2 成果報告書の提出
 - 3 本大学から求められた場合は事前および事後のアンケートに回答すること
 - 4 本大学から求められた場合は成果発表を行うこと
 - 5 本年度停学以上の懲戒を受けていないこと

(4) 出願方法

- ①下記 URL より必要項目を入力してください。
- ②自由書式にて本プログラム参加に向けた「自己紹介」シートを作成し、下記 URL に添付ください。
※自由記述のうち、チームで活動する上で自身が心掛けていたり大切にしていることも合わせて記載ください。

<URL>

<https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20230606153747942808583>

<QR コード>



(5) 選考方法

出願書類に基づき書類選考により採用者を決定します。
※必要に応じて面接や電話での聞き取りを実施する場合があります。

(6) 結果通知

2023 年 7 月 18 日（火） 17：00（日本時間）に manaba+R で通知します。
※事前学習会の詳細を採用者に連絡します。